

基準日： 2024年3月28日

BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社

月次レポート



ニッポン・オフショア・ファンズー

# 日興グローバル財産3分法ファンド 毎月分配型・資産形成型(クラスA/クラスB)

## 毎月分配型クラスA/B

【日興コード】 【1万口当たり純資産価格】 【純資産総額】

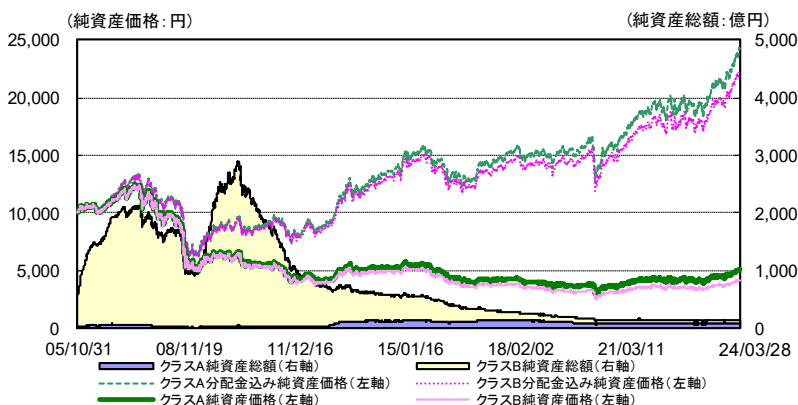
クラスA	0366	5,066円	87億円
クラスB	0367	4,195円	59億円

[ 決算日 ] 毎年3月末日

[ 設定日 ] 2005年10月31日

[ 信託期間 ] 実質無期限

### 1万口当たり純資産価格、純資産総額の推移



※分配金込み純資産価格は、税引前分配金を再投資したものと計算した値です。  
※分配金込み純資産価格および純資産価格は、管理報酬等の控除後の値です。  
※過去の成績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

### 分配金実績(税引前・1万口当たり)

	設定来合計	直近12ヶ月計	2023/4	2023/5	2023/6	2023/7	2023/8
クラスA	8,525円	120円	10円	10円	10円	10円	10円
クラスB	8,525円	120円	10円	10円	10円	10円	10円
	2023/9	2023/10	2023/11	2023/12	2024/1	2024/2	2024/3
クラスA	10円	10円	10円	10円	10円	10円	10円
クラスB	10円	10円	10円	10円	10円	10円	10円

※原則として毎月15日目を基準日として継続的に分配を行うことを目指します。

### 分配金込み1万口当たり純資産価格の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来 (騰落率)
クラスA	2.88%	8.89%	14.60%	26.82%	35.99%	57.34%	142.45%
クラスB	2.87%	8.78%	14.35%	26.30%	34.23%	53.93%	123.70%

## 資産形成型クラスA/B

【日興コード】 【1万口当たり純資産価格】 【純資産総額】

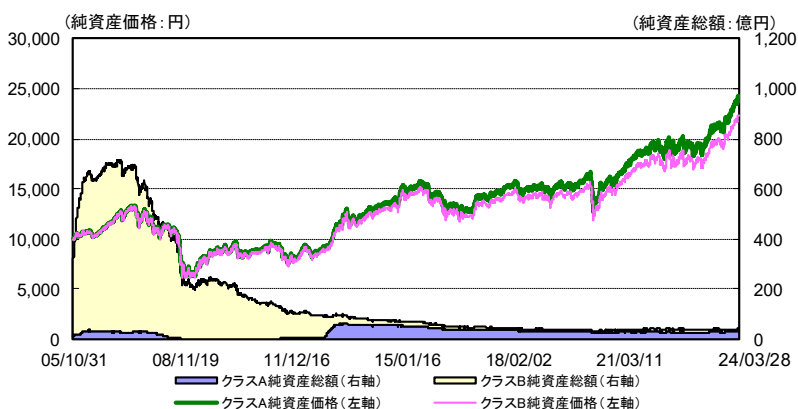
クラスA	0368	24,220円	31億円
クラスB	0369	22,346円	10億円

[ 決算日 ] 毎年3月末日

[ 設定日 ] 2005年10月31日

[ 信託期間 ] 実質無期限

### 1万口当たり純資産価格、純資産総額の推移



※純資産価格は、管理報酬等の控除後の値です。  
※過去の成績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

### 1万口当たり純資産価格の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来 (騰落率)
クラスA	2.89%	8.89%	14.60%	26.84%	36.02%	57.35%	142.20%
クラスB	2.86%	8.77%	14.35%	26.29%	34.25%	53.96%	123.46%

※資産形成型は、当面の間、分配が行われる予定はありません。

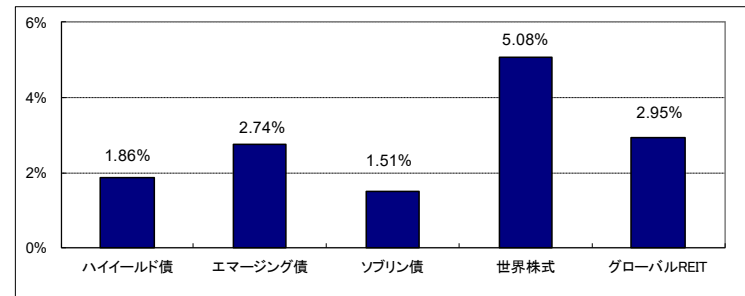
●当資料は、運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社で作成したものです。●当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは、外貨建の株式、債券、不動産投資信託(REIT)を投資対象とします。株式・債券・REIT等の値動き、為替相場の変動、金利や通貨価値の変動等の影響により純資産価格は上下しますので、元金を割り込むことがあります。●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●お申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

日興グローバル財産3分法ファンド  
毎月分配型・資産形成型(クラスA/クラスB)

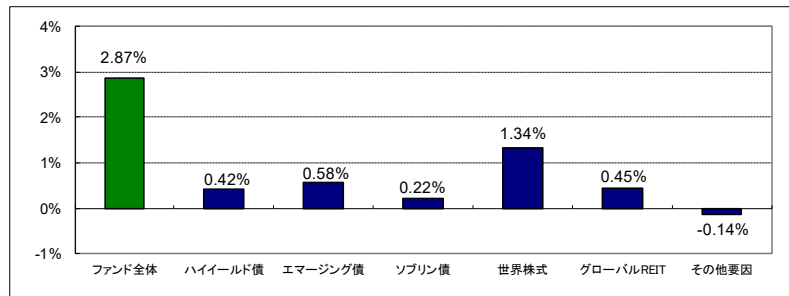
パフォーマンス要因分析 (2024年2月29日 ~ 2024年3月28日)

毎月分配型

各資産クラスのリターン(円ベース)

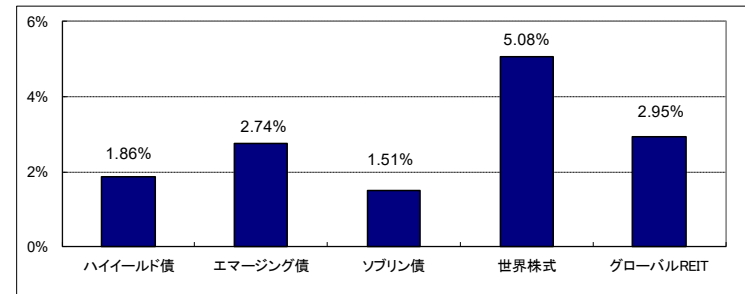


1万口当たり純資産価格変動への寄与度分析(クラスB)

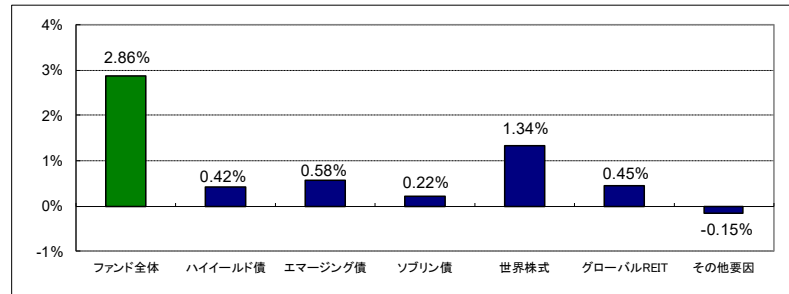


資産形成型

各資産クラスのリターン(円ベース)



1万口当たり純資産価格変動への寄与度分析(クラスB)



※ 上記リターン(円ベース)は為替変動の影響を含みます。

※ 上記寄与度分析は、各資産クラスのリターンに、前月末の各資産のウェイトを乗じて算出した概算値。その他要因はファンド全体のリターンから、各資産毎の寄与度を控除した値です。

ポートフォリオの状況

ポートフォリオ全体

予想利回り<sup>注1</sup>(年率) (2024年2月29日現在)

ファンド <sup>注2</sup>	4.09%
ハイイールド債	6.65%
エマーヅング債	6.84%
ソブリン債	3.00%
世界株式	1.09%
グローバルREIT	3.40%

注1 ハイイールド債、エマーヅング債、ソブリン債については直接利回りです。世界株式、グローバルREITについては予想配当利回りです。

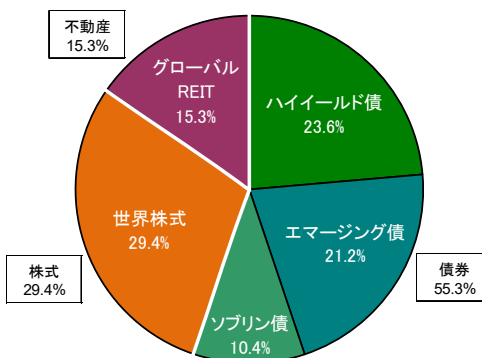
注2 ファンドの予想利回りは、2024年2月29日時点の各資産クラスのリターンを、各資産クラスの評価額のウェイトで加重平均したものでファンドの管理報酬および費用等の控除前のものです。

※ 各資産クラスのリターンは、副投資運用会社等のデータに基づいたものです。

※ 上記の数値は過去の概算値であり、将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

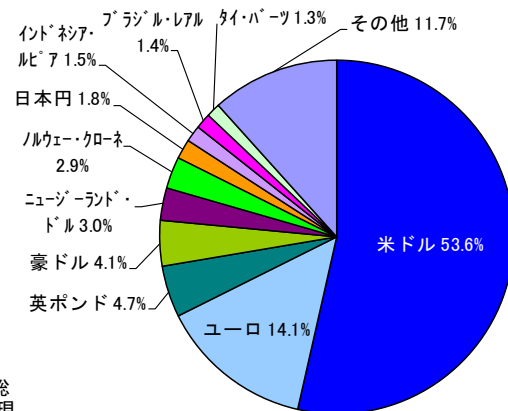
資産配分 (2024年3月28日現在)

下記配分の数値は、小数点第二位以下を四捨五入しており、合計値が100%にならないことがあります。



※資産配分は、各資産の運用会社に配分した資金の時価総額をファンドの純資産総額(現金を除く)で除した値です。現状の資産配分は日興アセットマネジメントの助言に基づくものです。上記には、他の投資信託への投資を通じて実質的に株式・債券・REITに投資しているものも含まれています。

通貨配分 (2024年2月29日現在)



※ 通貨配分は、各資産で実際に投資を行なっている通貨の2024年2月29日時点の配分比率です。

●当資料は、運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社を作成したものです。●当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは、外貨建の株式、債券、不動産投資信託(REIT)を投資対象とします。株式・債券・REIT等の値動き、為替相場の変動、金利や通貨価値の変動等の影響により純資産価格は上下しますので、元金を割り込むことがあります。●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●お申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

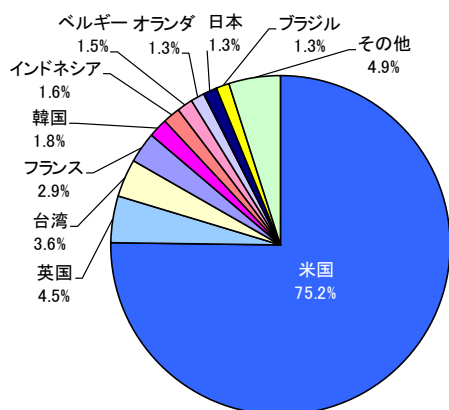
# 日興グローバル財産3分法ファンド 毎月分配型・資産形成型(クラスA/クラスB)

## ポートフォリオの状況(続き)

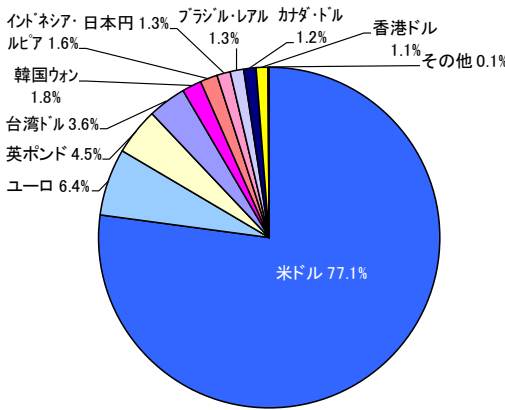
### 株式

下記の各種配分状況、予想配当利回り、組入上位10銘柄のデータはそれぞれ2024年2月29日時点のものとなっております。

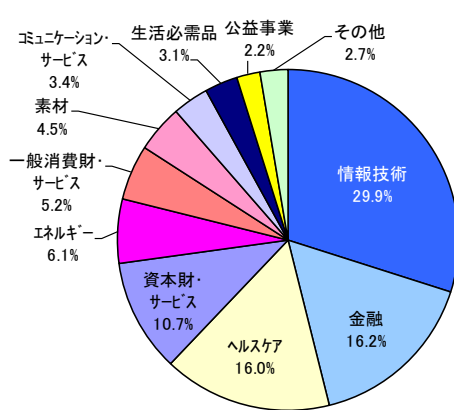
#### 国別配分



#### 通貨配分



#### 業種配分



- ※ 上記データは、副投資運用会社の各種配分データに基づいたものです。
- ※ 業種の分類・分類名については、世界産業分類基準(GICS)を使用しています。
- ※ 上記配分の数値は、小数点第二位以下を四捨五入しており、合計値が100%にならないことがあります。

## 予想配当利回り(年率)

	予想配当利回り
世界株式	1.09%

- ※ 左記の予想配当利回りは、副投資運用会社のデータに基づいたものです。
- ※ 左記の数値は過去の概算値であり、将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

## 組入上位10銘柄

銘柄名	国名	通貨	業種	予想配当利回り	予想PER	PBR	比率
1 NVIDIA CORP	米国	米ドル	情報技術	0.02%	31.91	45.36	1.63%
2 MICROSOFT CORP	米国	米ドル	情報技術	0.73%	32.29	12.90	1.21%
3 TSMC	台湾	台湾ドル	情報技術	1.88%	17.40	5.17	0.96%
4 META PLATFORMS INC	米国	米ドル	コミュニケーション・サービス	0.41%	23.47	8.20	0.91%
5 DANAHER CORP	米国	米ドル	ヘルスケア	0.43%	32.50	3.50	0.74%
6 INGERSOLL RAND INC	米国	米ドル	資本財・サービス	0.09%	27.90	3.77	0.72%
7 OCCIDENTAL PETROLEUM CORP	米国	米ドル	エネルギー	1.45%	17.30	2.70	0.72%
8 AMAZON.COM INC	米国	米ドル	一般消費財・サービス	0.00%	34.21	9.09	0.70%
9 JPMORGAN CHASE & CO	米国	米ドル	金融	2.26%	11.71	1.78	0.64%
10 APPLIED MATERIALS INC	米国	米ドル	情報技術	0.63%	23.14	9.61	0.61%

- ※ 上記データは、副投資運用会社等のデータに基づいたものです。
- ※ 上記比率は各銘柄の評価額をファンドの純資産総額(現金を除く。)で除した値です。
- ※ 業種の分類・分類名については、世界産業分類基準(GICS)を使用しています。
- ※ 予想PERIについては、収益予想がマイナスとなる場合は表示を差し控させていただきます。

●当資料は、運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社が作成したものです。●当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは、外貨建の株式、債券、不動産投資信託(REIT)を投資対象とします。株式・債券・REIT等の値動き、為替相場の変動、金利や通貨価値の変動等の影響により純資産価格は上下しますので、元金を割り込むことがあります。●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●お申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

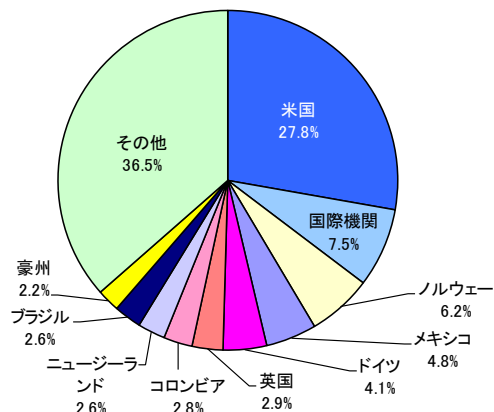
# 日興グローバル財産3分法ファンド 毎月分配型・資産形成型(クラスA/クラスB)

## ポートフォリオの状況(続き)

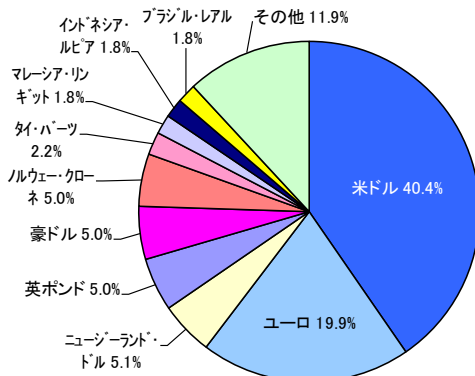
### 債券

下記の各種配分状況、組入銘柄の状況、組入上位10銘柄のデータはそれぞれ2024年2月29日時点のものとなっております。

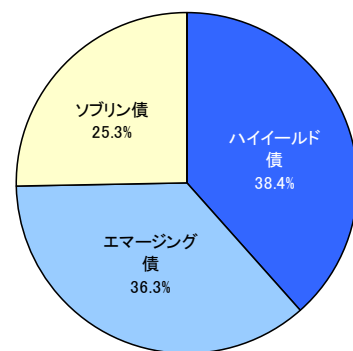
#### 国別配分



#### 通貨配分



#### 債券種別配分



※ 上記データは、副投資運用会社等の各種配分データを基に、BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社が2024年2月29日時点の各資産クラス(ソブリン債、エマージング債、ハイイールド債)の評価額のウェイトで加重平均した概算値です。  
 ※ 上記配分の数値は、小数点第二位以下を四捨五入しており、合計値が100%にならないことがあります。

## 組入銘柄の状況

	直接利回り	平均デュレーション
債券全体	5.80%	4.35年
ハイイールド債	6.65%	3.27年
エマージング債	6.84%	5.59年
ソブリン債	3.00%	4.23年

※ 債券全体の直接利回りおよび平均デュレーションは、2024年2月29日時点の各資産クラスの直接利回りおよび平均デュレーションを、各資産クラスの評価額のウェイトで加重平均したものです。  
 ※ 各資産クラスの直接利回りおよび平均デュレーションは、副投資運用会社等のデータに基づいたものです。  
 ※ 左記の数値は過去の概算値であり、将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

## 組入上位10銘柄

銘柄名	国名	通貨	債券種別	直接利回り	格付	償還日	比率
1 MEX BONOS DESARR FIX RT	メキシコ	メキシコ・ペソ	エマージング債	8.75%	BBB	2029/05/31	0.85%
2 TITULOS DE TESORERIA	コロンビア	コロンビア・ペソ	エマージング債	10.36%	BBB-	2042/05/28	0.59%
3 REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	南アフリカ	南アフリカ・ランド	エマージング債	8.49%	BB	2031/02/28	0.59%
4 INTER-AMERICAN DEVEL BK	国際機関	英ポンド	ソブリン債	4.66%	AAA	2029/10/05	0.55%
5 NOTA DO TESOURO NACIONAL	ブラジル	ブラジル・レアル	エマージング債	9.85%	BB	2025/01/01	0.55%
6 INTER-AMERICAN DEVEL BK	国際機関	英ポンド	ソブリン債	2.66%	AAA	2027/07/22	0.52%
7 QUEENSLAND TREASURY CORP	豪州	豪ドル	ソブリン債	5.72%	AA+	2033/03/14	0.51%
8 US TREASURY N/B	米国	米ドル	ソブリン債	2.06%	AA+	2025/02/15	0.49%
9 NORWEGIAN GOVERNMENT	ノルウェー	ノルウェー・クロネ	ソブリン債	1.58%	AAA	2026/02/19	0.49%
10 NORWEGIAN GOVERNMENT	ノルウェー	ノルウェー・クロネ	ソブリン債	1.86%	AAA	2027/02/17	0.49%

※ 上記データは、副投資運用会社等のデータに基づいたものであり、投資先ファンドの組入銘柄も含まれます。  
 ※ 上記比率は、各銘柄の評価額をファンドの純資産総額(現金を除く。)で除した値です。

●当資料は、運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社が作成したものです。●当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは、外貨建の株式、債券、不動産投資信託(REIT)を投資対象とします。株式・債券・REIT等の値動き、為替相場の変動、金利や通貨価値の変動等の影響により純資産価格は上下しますので、元金を割り込むことがあります。●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●お申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

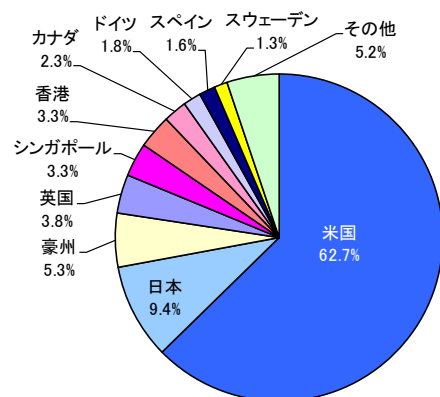
# 日興グローバル財産3分法ファンド 毎月分配型・資産形成型(クラスA/クラスB)

## ポートフォリオの状況(続き)

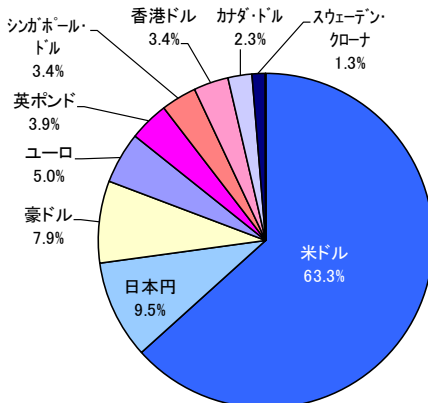
### グローバルREIT

下記の各種配分状況、予想配当利回り、組入上位10銘柄のデータはそれぞれ2024年2月29日時点のものとなっております。

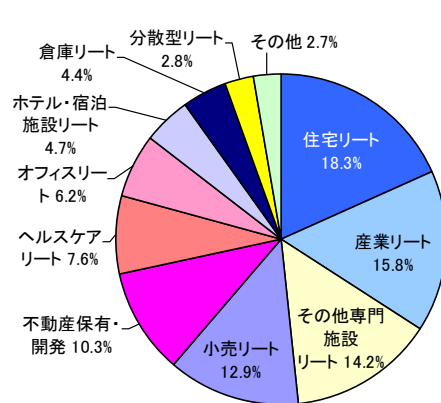
#### 国別配分



#### 通貨配分



#### 業種配分



- ※ 上記データは、副投資運用会社の各種配分データに基づいたものです。
- ※ 上記データの「その他」には、組入比率の小さい国・通貨・業種及び現金等に加えて、未収金・未払金等も含むため、マイナスとなる場合があります。
- ※ 業種の分類・分類名は、FTSE EPRA/NAREIT Developed Indexに基づいています。
- ※ 上記配分の数値は、小数点第二位以下を四捨五入しており、合計値が100%にならないことがあります。

### 予想配当利回り(年率)

	予想配当利回り
グローバルREIT	3.40%

- ※ 左記の予想配当利回りは、副投資運用会社のデータに基づいたものです。
- ※ 左記の数値は過去の概算値であり、将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

### 組入上位10銘柄

銘柄名	国名	通貨	業種	予想配当利回り	比率
1 EQUINIX INC	米国	米ドル	その他専門施設リート	1.93%	1.15%
2 WELLTOWER INC	米国	米ドル	ヘルスケアリート	2.70%	1.01%
3 PROLOGIS INC	米国	米ドル	産業リート	2.79%	0.92%
4 REALTY INCOME CORP	米国	米ドル	小売リート	6.05%	0.52%
5 DIGITAL REALTY TRUST INC	米国	米ドル	その他専門施設リート	3.41%	0.50%
6 GOODMAN GROUP	豪州	豪ドル	産業リート	1.01%	0.49%
7 PUBLIC STORAGE	米国	米ドル	倉庫リート	4.38%	0.47%
8 VICI PROPERTIES INC	米国	米ドル	ホテル・宿泊施設リート	5.65%	0.47%
9 AVALONBAY COMMUNITIES INC	米国	米ドル	住宅リート	3.86%	0.47%
10 SUN COMMUNITIES INC	米国	米ドル	住宅リート	2.85%	0.41%

- ※ 上記データは、副投資運用会社等のデータに基づいたものであり、投資先ファンドの組入銘柄が含まれます。
- ※ 上記比率は、各銘柄の評価額をファンドの純資産総額(現金を除く。)で除した値です。
- ※ 業種の分類・分類名は、FTSE EPRA/NAREIT Developed Indexに基づいています。

●当資料は、運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社で作成したものです。●当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは、外貨建の株式、債券、不動産投資信託(REIT)を投資対象とします。株式・債券・REIT等の値動き、為替相場の変動、金利や通貨価値の変動等の影響により純資産価格は上下しますので、元金を割り込むことがあります。●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●お申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

## 日興グローバル財産3分法ファンド 毎月分配型・資産形成型(クラスA/クラスB)

コメント (2024年3月28日現在)

ポートフォリオ全体

### 純資産価格の動向

#### [毎月分配型]

- 当ファンドの当月の分配金込み1万口当たり純資産価格の騰落率は、クラスAが+2.88%、クラスBが+2.87%となりました(税引前分配金込みベース)。

#### [資産形成型]

- 当ファンドの当月の1万口当たり純資産価格の騰落率は、クラスAが+2.89%、クラスBが+2.86%となりました。

#### [毎月分配型／資産形成型]

- 資産クラス別のパフォーマンス(円ベース)では、全ての資産クラスがプラスリターンとなりました。寄与度においては、世界株式がプラス寄与の上位となりました。
- 当月の為替市場は、日銀が17年ぶりの利上げに踏み切ったものの緩和的金融環境を維持する方針を示したため、円安傾向が続きました。米ドル・円相場では、米インフレ指標が予想を上回ったことなどから米連邦準備理事会(FRB)が利下げを急がない姿勢を示し、米ドルが対円で上昇しました。ユーロ・円相場においても、緩やかながらもユーロ圏内景気が持ち直しつつあることが確認されたため、ユーロが対円で上昇しました。

### 分配金の動向 [毎月分配型]

- 当ファンドでは、当月、2024年3月の収益分配を実施しました。クラスA、クラスB共に、1万口当たり10円をお支払い致しました。

### 資産配分について [毎月分配型／資産形成型]

- 市場動向を鑑み、3月1日付で、それまでソブリン債券15.0%、ハイイールド債券23.0%、エマージング債券22.0%、世界株式25.0%、グローバルREIT15.0%としていた目標投資配分を、ソブリン債券10.5%、ハイイールド債券24.15%、エマージング債券20.85%、世界株式28.75%、グローバルREIT15.75%に変更し、月末まで同配分を維持しました。

●当資料は、運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社で作成したものです。●当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは、外貨建の株式、債券、不動産投資信託(REIT)を投資対象とします。株式・債券・REIT等の値動き、為替相場の変動、金利や通貨価値の変動等の影響により純資産価格は上下しますので、元金を割り込むことがあります。●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●お申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

# 日興グローバル財産3分法ファンド

## 毎月分配型・資産形成型(クラスA/クラスB)

### コメント(続き)

#### 株式

##### 市場環境

海外先進国株式市場は上昇しました。米国株式市場では、半導体関連株中心に上値期待が続く中、月の中旬に発表された米国の消費者物価指数(CPI)を受けて、上値がやや重くなりました。しかし、下旬に米連邦公開市場委員会(FOMC)後のパウエル議長の発言から、利下げ期待が高まり上昇しました。欧州株式市場については、欧州中央銀行(ECB)や英イングランド銀行(中央銀行)がハト派的な見通しを示したことに加え、スイス国立銀行が利下げを決定するなど、欧州地域の利下げ期待が高まったことから上昇しました。エマージング株式市場については、堅調な経済指標が好感されたこともあり、中国株式が上昇したほか、米欧の中央銀行の利下げ期待が高まったことや、根強いAI・半導体関連株への期待を背景に台湾や韓国株式が上昇しました。日本株式市場は、月の月上旬は米国株高に連れて上昇しましたが、その後は日銀の金融政策正常化観測の高まりから軟調に推移しました。19日には、日銀がマイナス金利を解除したものの、緩和的な金融政策が継続するとの見方から上昇しました。保有する世界株式の円ベースのリターンはプラスとなりました。

##### 今後の見通し

主要中央銀行の金融政策を巡って各国の景気及び物価の動向に注目が集まる展開が続くと予想します。

#### 債券

##### 市場環境

先進国ソブリン債券市場は上昇しました。米国債市場は、2月の米CPIが前月比で大幅上昇したことで、米10年国債利回りが上昇する局面はあったものの、中旬に開催されたFOMCでインフレ鈍化シナリオに変化はないとし、年3回の利下げ見通しが維持されたことで、米10年国債利回りは低下に転じました。欧州国債市場は、ECBが市場予想通り政策金利の据え置きを決定したものの、インフレ見通しを引き下げたほか、ECB総裁が6月の利下げの可能性を示唆したことなどから、利回りが低下しました。ハイイールド債券市場は上昇しました。株価の底堅い推移を受けて、信用リスクの動向を示す信用スプレッドは縮小しました。エマージング債券市場は、米ドル建てが上昇し、現地通貨建ては小幅下落となりました。ドル建てにおいては、2月の米CPIが前月比で大幅上昇したことにより、下落圧力がかかりましたが、中旬に開催されたFOMCで年3回の利下げ見通しが維持されたことから米10年国債利回りは低下に転じ、ドル建てエマージング債券市場は上昇しました。一方、現地通貨建てにおいては、全般的に新興国通貨が弱含んだことから、下落しました。保有する債券の円ベースのリターンは、ハイイールド債、エマージング債、ソブリン債がいずれもプラスとなりました。

##### 今後の見通し

先進国ソブリン債券市場では、当面の金融政策に関する不確実性の低下により米金利の先高観は和らいでおり、米10年国債利回りは徐々に低下基調になると見込まれます。ハイイールド債券市場では、米国株の変動率が低水準に保たれる中、信用スプレッドの縮小傾向が続いています。市場では、米国景気の大減速リスクは小さいと織り込まれているとみられ、目先はハイイールド債券市場への資金流入が続き、堅調な展開が予想されます。エマージング債券市場では、先進国に対して利下げが先行しており、新興国債の投資妙味が高まるとの思惑から、堅調な展開が予想されます。

#### グローバルREIT

##### 市場環境

グローバルREIT市場は上昇しました。北米REIT市場では、2月の米CPIと卸売物価指数(PPI)がいずれも予想を上回ったことを受けて、長期金利が上昇したため、月の中旬から軟調に推移していましたが、FOMCで年3回の利下げ見通しが維持されたことを背景に月末に買いが入りました。J-REIT市場では、日銀の金融政策決定会合においてマイナス金利政策が解除され、利上げが決定したものの、日銀総裁が緩和的な金融環境を当面継続するとの見方を示したため、月の中旬から堅調に推移しました。保有するグローバルREITの円ベースのリターンはプラスとなりました。

##### 今後の見通し

主要国の中央銀行による利下げ観測を背景に上値を迫る展開が続くと期待されます。

●当資料は、運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社で作成したものです。●当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは、外貨建の株式、債券、不動産投資信託(REIT)を投資対象とします。株式・債券・REIT等の値動き、為替相場の変動、金利や通貨価値の変動等の影響により純資産価格は上下しますので、元金を割り込むことがあります。●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●お申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

# 日興グローバル財産3分法ファンド 毎月分配型・資産形成型(クラスA/クラスB)

## 分配金に関する留意事項

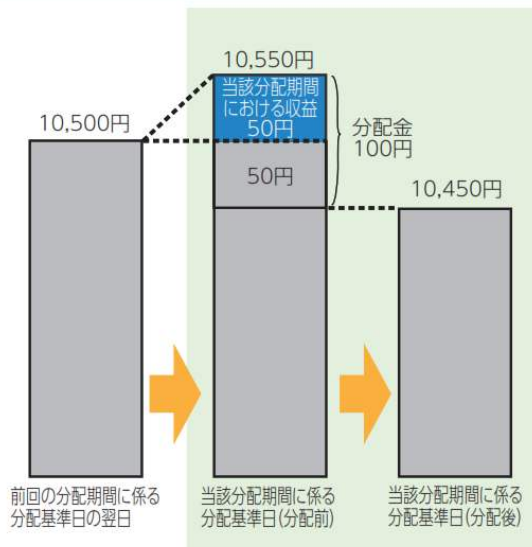
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、1口当たり純資産価格は下がります。



- 分配金は、分配期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があります。その場合、当該分配期間に係る分配基準日(分配後)における1口当たり純資産価格は、前回の分配期間に係る分配基準日の翌日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも分配期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。分配期間は、分配基準日の翌日から次の分配基準日までの期間をいいます。

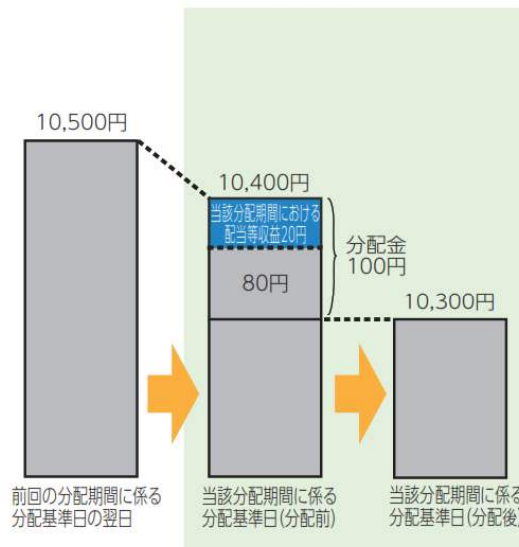
### 分配期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前回の分配期間に係る分配基準日の翌日から1口当たり純資産価格が上昇した場合



(注) 当該分配期間に生じた収益以外から50円を取り崩す

前回の分配期間に係る分配基準日の翌日から1口当たり純資産価格が下落した場合

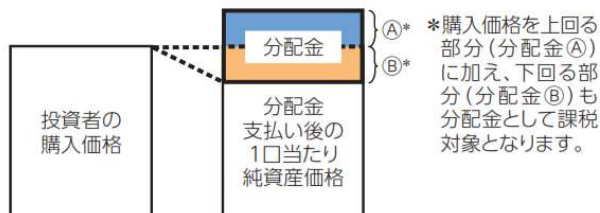


(注) 当該分配期間に生じた収益以外から80円を取り崩す

※分配金は、ファンドの分配方針に基づき支払われます。分配方針については、投資信託説明書(交付目論見書)の「分配方針」をご参照下さい。  
 ※上記はイメージであり、実際の分配金額や1口当たり純資産価格を示唆するものではありませんのでご留意下さい。

- 投資者のファンドの受益証券の購入価格によっては、以下のとおり、分配金の一部ないしすべてが、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より受益証券1口当たり純資産価格の値上がり小さかった場合も同様です。この場合、当該元本の一部払戻しに相当する部分も分配金として分配課税の対象となります。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



(注) 分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」の「ファンドの費用-税金」をご参照ください。



# 日興グローバル財産3分法ファンド

## 毎月分配型・資産形成型(クラスA/クラスB)

### ファンドに係るリスクについて

ファンドは、外貨建の株式、公社債、不動産投資信託等を投資対象としています。ファンドの受益証券1口当たり純資産価格は、ファンドに組入れられた株式、公社債、不動産投資信託等の値動き、為替相場の変動、金利や通貨価値の変動等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むことがあります。また、株式や公社債は発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により値動きするため、ファンドの受益証券1口当たり純資産価格も変動し、投資元本を割り込むことがあります。したがって、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、受益証券1口当たり純資産価格の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。これらの運用および為替相場の変動による損益は、すべて投資者の皆様に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。

投資者は受益証券の価格は上昇する場合もあれば下落する場合もあることを認識しておく必要があります。ファンドへの投資には大きなリスクが伴います。投資運用会社はファンドの投資目的と投資制限の制約の範囲内で潜在的損失を最小限に抑えるために組み立てられた戦略を実行する予定ですが、こうした戦略が実行できること、また実行できたとしても成功を収めることは保証できません。受益証券の流通市場が生まれる可能性は低いため、受益者は保有する受益証券を管理会社による買戻しに限りて処分することができます。投資者はファンドに対する投資のすべてまたは大部分を失う可能性があります。従って、各投資者はファンドに投資するリスクを負担することができるか否かを慎重に検討するべきです。リスク要因に関する以下の記述はファンドへの投資に伴うリスクをすべて説明することを意図したものではありません。

### 主なリスク要因

**【ポートフォリオ管理のリスク】** 投資運用会社および/またはその委託先は、効率的なポートフォリオ管理のために先物やオプションを利用して、ファンドに代わって様々なポートフォリオ戦略を取ることができます。

**【新興国市場のリスク】** ファンドは直接的または間接的に新興国市場の企業の株式に投資することができます。このような株式には大きなリスクが伴い、投機的とみなすべきです。こうしたリスクには(a) 接收、没収課税、国有化および社会、経済、政治不安のリスクが大きいこと、(b) 現時点において新興国市場の発行体の証券市場の規模が小さく、取引が少なく、または取引がないため、流動性に欠け、価格変動性が大きいこと、(c) 国の政策により、国益に影響すると思われる発行体または業種への投資制限など、投資機会が制限される場合があること、および(d) 民間投資、外国投資および私有財産に適用される法的枠組みが十分に発達していないことなどがあります。

**【信用リスク】** ファンドは直接的または間接的に格付の低い債券に投資することができます。格付の低い債券とは、ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インクの格付がBaa未満、S & Pグローバル・レーティングの格付がBBB未満の債券をいいます。ファンドが保有する債券の格付が低ければ低いほど、発行体の財務状況もしくは経済状況もしくはその両方が悪化し、または金利が予想外に上昇した場合、元本と利息を支払う発行体の能力が損なわれる可能性が高くなります。こうした債券には大きなデフォルト・リスクが伴い、投資対象の資産価値に影響を及ぼすことがあります。

**【不動産証券への投資リスク】** ファンドは直接的または間接的に証券取引所に上場されている不動産証券(北米、ヨーロッパ、日本および日本を除くアジア太平洋諸国のREIT(不動産投資信託)、LPT(上場不動産投資信託)、不動産証券会社およびREIT型投資対象を含みます。)に投資することができます。不動産市場に影響する要因の多くがこうした証券にも影響を及ぼします。このような要因には、対象となる不動産の質、所在地、(事務所、ショッピングセンター、工業用などの)ある種の不動産の需給要因、所有する不動産の賃貸特性、賃貸収入の水準などを含みます。

**【流動性リスク】** 比較的流動性が低い有価証券の市場は流動性が高い有価証券の市場に比べて変動性が大きい傾向があります。比較的流動性が低い有価証券にファンドの資産を投資した場合、投資運用会社は希望する価格で、希望する時にファンドの投資対象を処分できないことがあります。

**【為替リスク】** ファンドが円以外の通貨建ての債務証券に投資する場合、為替レートの変動リスクにさらされます。為替取引を実行する市場は変動性が大きく、極めて専門的です。こうした市場では流動性や価格の変動などの重大な変化が極めて短期間に、しばしば数分の間に発生します。為替取引のリスクには、為替レートのリスク、金利のリスク、現地の為替市場、外国投資または特定の外貨取引の規制を通じて外国政府が介入する可能性などを含みますが、上記に限定されません。

ヘッジ戦略に使用する金融商品の値動きとヘッジするポートフォリオのポジションの値動きとの相関性の度合いは変化することがあります。投資運用会社はヘッジ戦略に使用される金融商品とヘッジするポートフォリオの保有資産との間に完全な相関性の確立を求めることはできません。こうした不完全な相関性によりファンドは意図するヘッジを達成することができないか、または、損失のリスクにさらされる可能性があります。

**【派生商品リスク】** 派生商品の価値は原資産の価格変動に大いに依存しています。したがって原資産の取引に関連するリスクは派生商品取引にも当てはまりますが、それ以外にも派生商品取引には数多くのリスクがあります。一例として、派生商品では取引を実行する際に支払い、または預託する金銭に比べて市場のエクスポージャーが極めて大きい場合が多いため、比較的小さな値動きによって投資した全額を失うばかりでなく、ファンドが当該取引の当初の投資金額を上回る損失を被る危険性があります。

**【決済リスク】** ファンドは投資運用会社がファンドのために取引を行う相手方当事者の信用リスクにさらされるほか、決済不履行のリスクを負います。決済の問題はファンドの純資産価額および流動性に影響を及ぼします。

## 日興グローバル財産3分法ファンド 毎月分配型・資産形成型(クラスA/クラスB)

### 主なリスク要因(続き)

【金利リスク】金利の変動は、発行体のファンダメンタルズに対する見通しおよびその他の投資者の意思決定に影響するため、ファンドが投資した債務証券の価値に影響を及ぼします。更に、金利の変動は投資運用会社がファンドの勘定で売買する派生商品の価値および価格設定にも影響を与えます。

【株式への投資リスク】株式への投資に伴うリスクには、市場価格の変動、特定の発行分に悪影響を及ぼす事象および株式が支払いを受ける優先権の点で債務証券などのその他の社債に劣後することなどがあります。

【時価総額リスク】時価総額が中小規模の企業の株式、またはかかる株式に関連する金融商品は、大企業の株式に比べて市場が限定的な場合があります。かかる株式または金融商品への投資は、大企業の株式またはこれに関連する金融商品への投資に比べて大きなリスクおよび変動性を伴う場合があります。

【経済状況】その他の経済状況(例として、インフレ率、業界の状況、競争、技術開発、政治および外交上の出来事および動向、租税法等の無数の要因を含みます。)はファンドの利回りに重大な悪影響を及ぼす可能性があります。こうした状況はいずれも投資運用会社の支配が及びません。

【為替先渡契約および為替取引のリスク】投資運用会社はファンドの勘定で店頭為替先渡契約を取引する際に取扱業者の信用破綻または取引に関する取扱業者の履行不能もしくは履行拒絶のリスクにさらされます。取引相手が履行を怠った場合、取引の予想される利益を失う結果となります。

【店頭取引および取引相手のリスク】ファンドは支払不能、破産、政府による禁止等の原因により取引の相手方が取引を履行できないリスクにさらされ、ファンドに多額の損失が発生する危険性があります。こうしたリスクを軽減するため、投資運用会社はファンドの取引を投資運用会社が信用力が高いと考える取引の相手方だけに限る予定です。

### その他の留意事項

当資料はBNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社が投資家の皆様にファンドへのご理解を高めさせていただくために作成した販売用資料です。当資料は、信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に掲載されている数値・図表等は特に断りのない限り当資料作成日現在で入手可能なものに基づいております。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益の獲得を示唆ないし保証するものではありません。

投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

※投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。ファンドをお申込の際には、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず詳細をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。

## 主な手数料情報

### お申込手数料

お申込価格に、お申込回数、手数料率を乗じて得た額です。手数料率はお申込回数に応じて下記のとおりです。

#### 【クラスA】

お申込回数	お申込手数料
1億口以上10億口未満	1.65%(税抜1.50%)
10億口以上	0.55%(税抜0.50%)

※別に定める場合はこの限りではありません。

#### 【クラスB】

お申込時点ではありませんが、ご換金(買戻)時に、買戻手数料がかかります。ただし、管理会社から日本における販売会社に対してご購入金額の4.00%が支払われます。

### ご換金(買戻)手数料

【クラスA】ありません。

【クラスB】お買付後の保有期間が7年未満の場合は、保有期間に応じて**4%~0.20%**(日本の消費税および地方消費税はかかりません。)の条件付後払申込手数料(Contingent Deferred Sales Charge. 略称CDSC。)が徴収されます。詳しくは交付目論見書本文をご参照下さい。

## 日興グローバル財産3分法ファンド 毎月分配型・資産形成型(クラスA/クラスB)

### 主な手数料情報(続き)

#### 管理報酬等

日々の純資産総額に対して、**年率1.79%(クラスA)**または**年率2.23%(クラスB)**を乗じた額ならびに下記の受託報酬およびその他費用等がファンド資産より控除されます。以下は内訳です。

	【クラスA】(年率)	【クラスB】(年率)
管理・投資運用報酬	0.99~0.86%	0.99~0.86%
代行協会員報酬	0.10%	0.10%
販売報酬	0.60~0.73%	0.40~0.53%
販売管理報酬	—	0.64%
管理事務代行報酬	0.06%	0.06%
保管報酬	0.04%	0.04%
受託報酬	<b>年率0.01%(ただし最大年間報酬額は7,500米ドル)</b>	

※その他費用として、取引手数料やファンドの開示に関する費用等(監査報酬、弁護士報酬、有価証券届出書・目論見書等の印刷費用を含みますが、これらに限られません。)を、ファンドより間接的にご負担いただいております。その他費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ファンドは、組入投資信託の資産から支払われることがあるすべての報酬および費用(組入投資信託の受託会社、管理会社、投資顧問会社および他の関係法人に支払うべき報酬および費用を含みます。)(上限年率1.00%(注))を間接的に負担します。この他にも投資先ファンドには比率に割り戻すことができない報酬・費用等が課されているものがあります。(なお、各組入投資信託がさらに投資するファンドにおいても管理報酬等が発生します。しかし、これら投資先ファンドは、これら管理報酬等について開示しておりません。このため、その管理報酬等を事前に計算することができませんので、その額や計算方法を記載しておりません。)

(注)上限年率は2023年10月末日現在の情報に基づくものです。

※上記手数料等の合計額については、ご投資者の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」をご覧ください。

### 税金のお取扱い

※ 投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」をご覧ください。

### ファンドの主な関係法人

■ 管理会社:	BNY Mellon・インターナショナル・マネジメント・リミテッド
■ 投資運用会社:	BNY Mellon・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社
■ 投資助言会社:	日興アセットマネジメント株式会社
■ 副投資運用会社:	インサイト・ノースアメリカ・エルエルシー、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシー、マッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッド
■ 受託会社:	ファーストカリビアン・インターナショナル・バンク・アンド・トラスト・カンパニー(ケイマン)リミテッド
■ 管理事務代行会社および保管会社:	SMBC日興ルクセンブルク銀行株式会社
■ 販売会社および代行協会員:	SMBC日興証券株式会社
	登録番号 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号
	加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会